

設置容易 アルミ製箱形わな

茂原・金属加工会社

高い溶接技術生かし販売

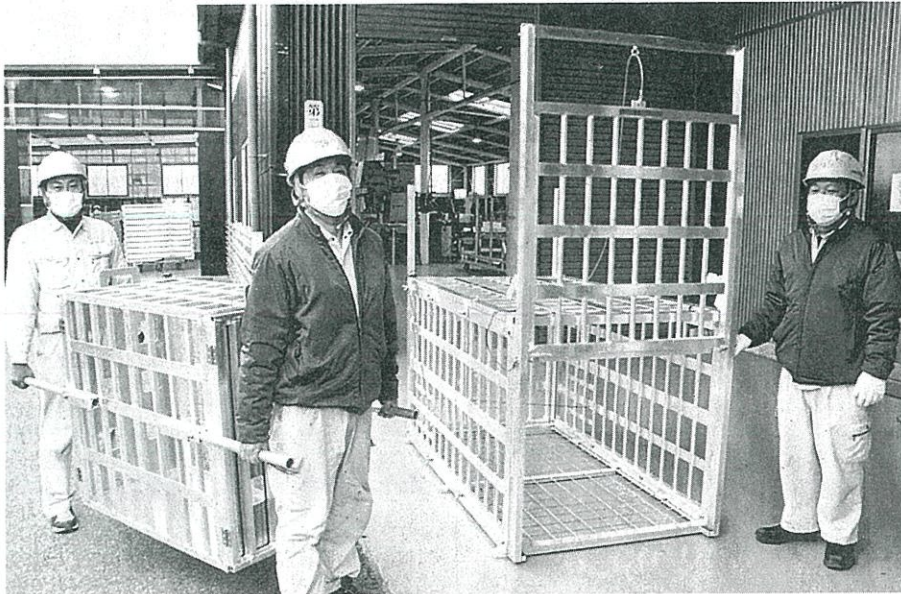
県南部で被害が拡大しているイノシシやシカ、キョンなどの有害獣を生け捕りにする箱形わなを茂原市の金属加工会社「房総プランクト」が製作し販売を始めた。

県南部で被害が拡大しているイノシシやシカ、キョンなどの有害獣を生け捕りにする箱形わなを茂原市の金属加工会社「房総プランクト」が製作し販売を始めた。

東日本パリンピック競技のゴールボールのゴールや、プロ野球チームのバッティングケージなどのアルミ製器具の製造で培った高い溶接技術が生かされた。

同社の担当者は「イノシシ被害に悩まされている農家の話をよく聞くと、体力のない高齢者が容易に仕掛けられるわなにしたい」と話す。

1基25万円(税込み)で、すでに茂原市など自治体に納入されているという。【金沢衛】



箱形わな(右)と獣を運ぶ搬送箱―白子町の工場

同社は工場などの機械設備の製造が主力だが、新規分野への進出を検討する中で地域の課題となっている有害獣の駆除に目を付けた。警備会社「ALS OK千葉」が2020年、茂原市内に野生鳥獣の肉加工施設を開設したことをきっかけに、同社の協力を得ながら1年がかりで開発した。

同社は工場などの機械設備の製造が主力だが、新規分野への進出を検討する中で地域の課題となっている有害獣の駆除に目を付けた。警備会社「ALS OK千葉」が2020年、茂原市内に野生鳥獣の肉加工施設を開設したことをきっかけに、同社の協力を得ながら1年がかりで開発した。

同社は工場などの機械設備の製造が主力だが、新規分野への進出を検討する中で地域の課題となっている有害獣の駆除に目を付けた。警備会社「ALS OK千葉」が2020年、茂原市内に野生鳥獣の肉加工施設を開設したことをきっかけに、同社の協力を得ながら1年がかりで開発した。

同社は工場などの機械設備の製造が主力だが、新規分野への進出を検討する中で地域の課題となっている有害獣の駆除に目を付けた。警備会社「ALS OK千葉」が2020年、茂原市内に野生鳥獣の肉加工施設を開設したことをきっかけに、同社の協力を得ながら1年がかりで開発した。